

きらめき 上條小



校長室だより No. 16
 泉大津市立上條小学校
 校長 西鍵 利一 2015.3.17.

祝 卒業!



明日、いよいよ卒業式です。先週に予行をして、最終チェックをしました。6年生はもちろん、5年生も引き締まっていて凄くよかったです。明日、みんなからの祝福を受けて巣立っていきます。そんなみんなの心に深い感謝の気持ちを持って、卒業してほしいと思います。どうか全員揃っての晴れの卒業式になりますように…。

全大阪

幼少年美術展



毎年この時期に行われる絵画コンクールで、年度の最終になるコンクールです。この1年間、それぞれの学級でがんばって描いた絵を、このコンクールに出すのです。そして、個々の入賞数によって、学校ごとの成績が出されて、それをもとに学校賞（団体賞）が決定します。

今年も見事に上條小学校は、**大阪府教育委員会賞**を受賞しました。みんなの力です！

- ☆特選 **1年** 川端日子、小林真由子、小篠美空、**2年** 鶴田雄士、永田実暖、**3年** 梶原望永、谷脇百美、**4年** 清水陽斗、**6年** 大橋泰紀、藤原 舜、
- ☆佳作 **1年** 太田瑛介、**2年** 中村彩香、木内千優音、山田敦己、**3年** 長門舞桜、**4年** 阿部穂華、笹倉 董、永友貴耀、**5年** 高橋悠一郎、松本隼平、**6年** 堀川実紅、
- ☆努力賞 **1年** 今井蓮鎧、杉塚さくら、東花良太、長 日菜、徳永春葉、富永菜音、濱口遼介、山本実世、小田崎咲苗、木原彪都、森本 奏、前原青空、藤本清吾、**2年** 土井神武騎、江口優貴、米矢ゆう香、入江虎大朗、**3年** 北野翠れん、中尾耀希、阪本優希、並河美海、奥野菜那、下川蒼姫、辰巳大悟、町谷優弥、**4年** 矢野敦士、大中実生、門田 嵐、岸上紗花、草西月葵、中野鈴音、嶋津帆風、木下徳真、**5年** 結川明音、中川愛子、小猿真愛、津田さくら、南古乃実、**6年** 市川 涼、鳥羽吏玖、長迫胡桃、中村玲菜、向井菜穂、相良 響、和田みのり、



7	火	入学式、	10	金	給食開始、対面式	21	火	6年全国学力テスト、
8	水	着任式、始業式、	14	火	学級委員任命式	24	金	授業参観、PTA 総会
9	木	離任式、	20	月	1年給食開始、	27	月	1年通常授業開始

第60回読書感想文コンクール

今年度最後の朝礼で表彰しました。感想文を読んだんですが、本当にすばらしい内容の感想文でした。これからもがんばってね。

入選 2年 松内珂子 4年 小倉陽菜

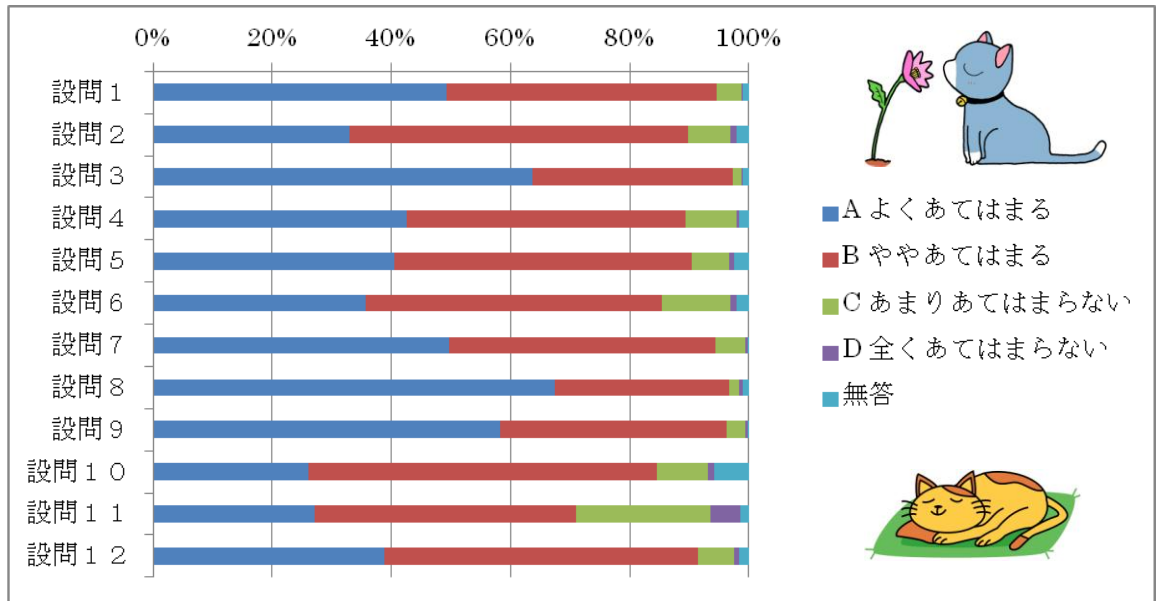


学校教育自己診断

先月にお願ひしましたアンケート結果を報告します。今後の参考にさせていただき、よりよき学校づくりに活かしたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。※ () の中の数字は、A と B の合計%です。

診断内容

1. 学校は、校長室だよりをはじめ、教育方針や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。(94.3%)
2. 学校は、保護者・地域の願ひに応えようと努めている。(89.3%)
3. 学校は、オープンスクール・授業参観などで、授業の様子を公開する機会をできる限り数多く設けている。(97.2%)
4. 先生たちは子どものことについて適切に相談に応じてくれる。(89.3%)
5. 先生たちは、できるだけ子どものことを理解するように努めている。(90.3%)
6. 通知票や懇談会、学校だよりなどで、子どもの学力や課題や成果がわかる。(85.4%)
7. 学校が保護者宛に出すプリントの内容はわかりやすい。(93.9%)
8. 地震・台風などの対応（臨時休校など）について知らされている。(96.4%)
9. 学校行事（運動会・遠足・林間学校・修学旅行など）は充実している。(96.1%)
10. 学校はいじめをなくし、子ども達が楽しく学校生活を送れるように努力している。(84.3%)
11. 子どもは、宿題や学習用具の準備など、親に言われなくてもしている。(71.1%)
12. 家庭で親子が、話し合う時間を持つよう心がけている。(91.4%)



希望

栄養士として本校で1年余りご活躍して下さった田場佳奈先生が、ご出産準備のために2月末でご退職され、代わりに筒井祥代先生が来て下さいました。田場先生の無事なご出産と筒井先生のご活躍を祈って...



ねこものがたり (25)

PART2 Final



いよいよ最後の時がやって来ました。本当に長い間、読んで下さった方々、ありがとうございました。今回は、FINALということで、最後のカミングアウトなどもして送ります……

今の私とネコたちとの一日を、なぞって最後にしたいと思います。では、まず始まりは夜中から……

ウギャア～～!!!ギャオ～～!!!とけたたましいネコの争う鳴き声にベッドから跳び起きると、夜中の3時。パジャマのまま外へ飛び出すと……道の向こうに睨み合う黒っぼいのと白っぼいネコ。これはシロちゃんの危機!とばかりに、棒切れを持って夜の道をネコを追って走る走る!これって、知らない人が見たら通報されるかも? (^、* ;戻って、シロちゃんよかったね……と思ったら、違う!知らんネコ。あ～あ。布団に戻って二度寝……zzz。アッ!寝過ごした!もう6時半。急いで起きて、まず私の部屋にあるネコ用トイレのウンチとおしっこを始末をして下に降ります。すると家で飼ってるネコ5匹分のエサはもう妻が用意を始めているので(まだの場合はそれもしなくてはなりません)、私は外で飼ってる(ノラとも言う)ネコ10匹分のエサの用意にかかります。まず缶詰の生エサとドライフードをようくなじませるように混ぜて、それぞれの器に分けて入れて、更に1個1個に今度はレトルトのおいしい生エサをトッピング。これで全てが完成。それをハッキリと買った400円もする大きなカゴに、9個を3段に並べて入れて、もう1個はワッカちゃん用に先に室外機の上に置いてあげますそれから外に出ようと玄関のドアを開けようとすると、待ちかねた白チビたちが、今にも中に入ろうとするかのように突っ込んできます。実は以前、ミトラと白チビの福ちゃんが勢い余って中に飛び込んで来たことがあって、中にいる家で飼ってるネコと鉢合わせ!“なんじゃこりゃあ～”って顔をして慌てて外へ飛び出したという1コマも。そして何とか外へ出ると、一斉に群がって来ます。それはそれは凄まじい光景。全員に当たるのに我先にと他のネコを押しよせかけ……それからしばしみんな黙々と食べていますが、まず1番先に私にスリスリしてくるのが、白チビ3兄弟の中で一番臆病で、すぐに逃げていた小梅ちゃんです。なぜスリスリか?というと、トッピングしているレトルトのおいしい生エサの催促なのです。まだエサがいっぱい残ってるのに、そのレトルトのお代わりです。「まだ、あるやん!」と言って、エサのところに戻すとしばらく食べるとまたスリスリ～～。こうしてみんなが食べ終わるまで、鼻が凍りそうな玄関の外でじっと待っています。遅れて来るネコにあげるためと、外敵から守るために見張っているのです。最後はレトルトを少しずつまた器に足してあげます。こうしてやっとみんなが食べ終わると、食べ残しのエサが容器に少しずつ残りますから、それを外に置いてある据え置き用の大きな器1個にまとめて入れて、水を換えてあげて、食器を回収して家の中に入ります。そして使った食器10個を

洗剤で洗って朝のお勤めが終了。ところが一日に何度も何度も食器を洗ったり、ノラと遊ぶ度に手を洗いますから、手荒れが半端なく、もうパソコンパソコン割れ放題！傷テープだらけ。こうしてノラの食器を洗い終わると、今度はうちのネギが、風呂場から鏡に手をつけて、肉球で鏡をキュッキュツ鳴らして催促します。“もう～忙しいし～”って言いながら、ネギの顔や体を両手で包むようにして、“よしよしよし、ネギちゃんかわいいよ～”ってコネコネコネコネ…するとゴロゴロゴロゴロ…ノドを鳴らしながら気持ち良さそう…。アッ、もう時間が無いやん、それで私の朝のエサは無し！そのまま洗面歯磨き着替えして玄関へ行こうとすると、今度はやんちゃなベベが足元にスリスリ～って…。あ～スーツのズボンにベベの毛が～～！。コロコロで毛を取ってから玄関に行くと…。今度はナギがどこからともなく飛んで来て、玄関のカウンターの上から私の肩に両手をつけて、私の手や顔にスリスリ～～“ふにゃあ～…ふにゃあ…”と鳴きながらゴロゴロゴロゴロ…最後は私の肩の上に乗ってスリスリ～…今度はスーツの上着にナギの毛がいっぱい…もう、遅くなるっちゅうのに。しばらくして外に出ると、今度はノラ達が一斉に寄ってきます。特にミニは足元にスリスリ～…ミクロやミトラも…白チビ3兄弟もこの頃は寄ってきて…。そしてやっと出勤。やれやれです。帰ってからの凄まじさも書こうと思いましたが、もう紙面もないのでカットします。カミングアウトは、実は私は強度のネコアレルギーなのです。若い頃は分からなかったんですが、10年ほど前に花粉症の検査をしてもらったところ、花粉症では無い！けど、ネコアレルギーですねって判定が。ですから、目が痒くなったり、呼吸が苦しくなったりもたまにします。ちなみに娘も同じなのです。しかしいつもネコにまみれて生活しています。慣れてしまえばどうってことないんだって思いました。カミングアウトその2は、私は本が苦手です。幼稚園から小学校2年生ぐらいまでは本をいっぱい読みました。しかしその後マンガにのめり込みました。そう手塚治虫先生のマンガです。手塚先生のマンガには、人間の身勝手さ、そして動物愛、命の尊さ、が溢れています。マンガを原作に私が脚本を書いて子ども達と劇にして演じたりもしました。そして手塚先生亡き後、ジブリ作品にそれが引き継がれました。「風の谷のナウシカ」「もののけ姫」「千と千尋の神隠し」等々。身勝手な人間は、人間同士で殺し合い、幾多の動物を絶滅させ、水を濁らせ空を汚し、母なる星である地球を滅ぼさんとするかの如く争いの絶えない日々…いつになったら人間は本当のやさしさに辿りつくのでしょうか？ノラを世話して、エサをやるのは決して正しいとは思っていません。しかし、ノラそのものを生み出したのも人間です。犬もネコも、人間と仲よく暮らしていくべき動物なのです。

他愛の無いつまらない話にお付き合い下さって本当にありがとうございました。少しでも♪あったか～い♪気持ちになってくださったなら嬉しいんですが…。そんなやさしい方々に心からの感謝の気持ちを込めて…ありがとうございます…終わります。

FINAL

